

## 2.突然の出来事

### 〈想定される状態〉

- ・事故
- ・脳卒中や心臓の発作等

### 〈家族や生活の様子〉

家族は配偶者と娘、息子の4人暮らし。  
昨日までは普通に仕事や家事をしていました。



あなたは突然の事故(または病気)で倒れ、救急車で病院に運ばれました。病院に呼ばれた家族は処置室でベッドに横たわり、治療を受けている意識のないあなたを見て愕然としています。医師は、「あなたが重症で、治療を施して命を取り止めることができても、元の状態・生活に戻れないだろう」と家族に告げています。話せる状態ではないあなたを前に、家族はどうしたら良いのかと頭を悩ませています。



### 〈対処法〉 ① 延命治療

3.残された方が困らないように  
記しておきましょう

4.亡くなった後の対応について

5.家族や知人に伝えておきたいこと

# もしもシート

事故や病気は突然やってきます。病気になったとき…介護が必要になったとき…最期のとき…そんなときのため、自分の身体状況や思いなどが周囲の方にわかるように元気なうちから準備しておきましょう。残された家族が困らないように あなたの希望する対応をわかるようにしておきましょう。考え方や気持ちは揺れ動きます。定期的に見直して、記入用紙は書き換えましょう。記入用紙は救急キットに保存しておきましょう。

もしもシートは最小限の内容で、公式文書ではありません。  
詳細な内容をご希望の方は、終活ノートや遺言書もご検討ください。

みんながあなたを見守っています。



この案内に関するお問い合わせは

伊豆市 健康福祉部 長寿介護課  
TEL.0558(72)9860

在宅医療・介護連携拠点事業受託病院  
伊豆赤十字病院  
TEL.0558(72)2862

伊豆市

救急医療情報キット  
この中に入れて  
保管しましょう。

# 1. 身体が弱ってきたとき

## 〈想定される状態〉

- ・心不全や呼吸器疾患等で入退院を繰り返しています。
- ・特に大きな病気はないが身体が衰えてきています。
- ・癌などの進行性の病気で、治療ができない終末期になってきました。

## 〈家族や生活の様子〉

家族は配偶者、車で数分のところに娘家族、隣町に息子夫婦が住んでいます。娘夫婦も息子夫婦も仕事を持ち、毎日忙しくしています。配偶者は家のことをしたり、ときどき畑作業に出たり、老人クラブに顔を出したりしています。

自分は1人で家から出られなくなり、デイサービスやヘルパー等の介護サービスを受けています。月に1回、息子の介助で近所の診療所を受診しています。

あなたは最近、動くことが大変になり、ベッドで横になって過ごす時間が多くなってきました。食事はなんとか摂っていますが、飲み込む機能が衰えて咽せることが多くなり、先日は肺炎になって入院をしました。肺炎で入院するのは昨年から3度目。

体力も低下して、通院が大変になってきたので、配偶者や子どもたちが診療所の医師と相談することになりました。

## 1) 最期を過ごす場所

最期の時をどこで過ごすか考えなければなりません。  
あなたはどこで過ごしたいですか？

### 〈療養場所〉

- ① 自宅
- ② 病院
- ③ 施設
- ④ その他

( )

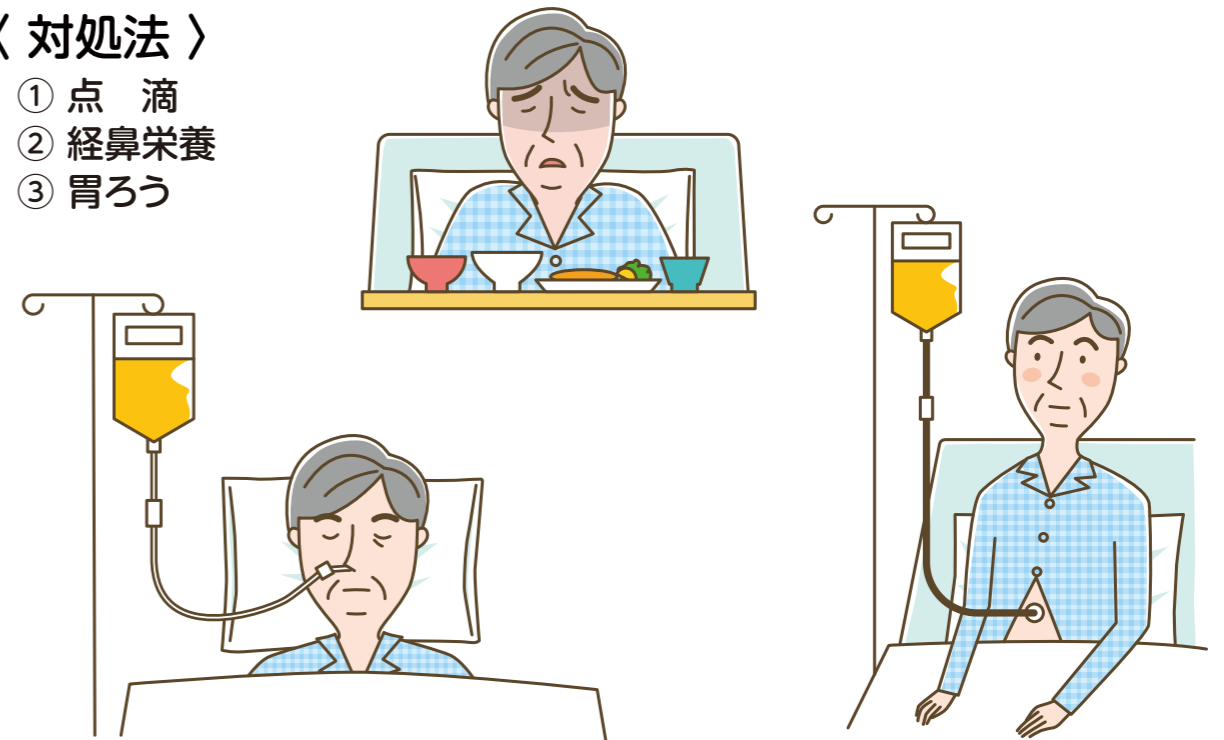


## 2) 食事

口から食事をとることがむずかしくなってきたとき  
あなたはどの方法を希望しますか？

### 〈対処法〉

- ① 点滴
- ② 経鼻栄養
- ③ 胃ろう



経鼻胃管栄養

胃ろう

※経鼻胃管栄養とは、消化管を利用して栄養を摂取する「経腸栄養法」の1つです(経鼻経腸栄養法)。細いチューブを鼻腔から通し、胃または十二指腸まで挿入します。挿入したチューブを通じて、水分や栄養、薬などを投与します。

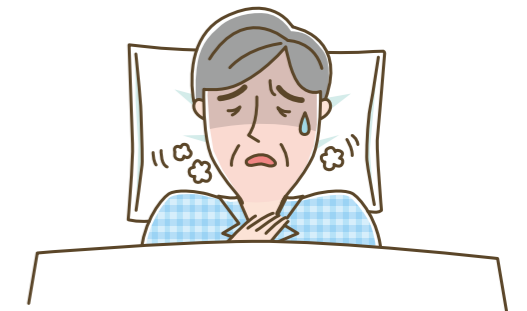
※胃ろうとは、腹壁を切開して胃内に管を通し、食物や水分や医薬品を流入・投与するための医療措置です。

## 3) 痛みや苦痛

呼吸も苦しげになってきています。  
痛みや苦痛についてどう考えますか？

### 〈対処法〉

- ① 鎮痛剤や麻薬



## 4) 最期のとき

呼吸は弱く、徐々に心臓の機能も衰え始め、  
もしものとき(心停止、呼吸停止)に  
どうするかを考えなければなりません。  
延命治療や救急搬送を希望しますか？

### 〈対処法〉

- ① 延命治療
- ② 救急搬送



心臓マッサージ